

## 北朝鮮ミサイル発射に係る抗議声明

11月3日、北朝鮮は早朝から夜半に及び多数の弾道ミサイルを断続的に発射した。

ここ短期間で度重なる非道を繰り返し、Jアラート発出までに至る北朝鮮の異常な行動は、海を現場に漁業を生業とする日本漁業者を、恐怖と不安に陥れている。

我々JFグループは、日本漁業者の生業と生命・財産を脅かす北朝鮮の非道な蛮行に対し、あらためて強く抗議するものである。

岸田総理は、「連日続く弾道ミサイル発射は暴挙であり、決して許されるものではない」と述べるとともに、関係省庁に、「国民への迅速な情報提供」、「航空機や船舶の安全確認」、「不測の事態に備えた態勢確保」を指示された。

いつ何時、我が頭上にミサイルが飛来しかねない恐怖と緊張感の連続によって、日本漁業者は疲れ果て、徒労感さえ覚えている。

昨今の不漁や外国漁船違法操業問題等で厳しい環境におかれている我が国イカ釣り漁業者をはじめ日本漁業者にとって、こうした事態は自粛や撤退さえ余儀なくされる事態まで発展しかねない。

政府におかれては、海で生業を営む漁業者のやり場のない怒りと不安をあらためて汲み取っていただき、安心して操業を続けていくため、万全の対策を講じるよう強く求めるものである。

2022年11月4日

全国漁業協同組合連合会  
代表理事会長 坂本雅信